

関東テニス協会主催ジュニア大会シード基準

1. シングルのシードは、選考会時に使用する最新のランキングにより決定する。但し、以下の〈対象〉をすべて満たした選手は、〈条件〉に記載されている戦績等を考慮し、選考会でシードを決定する。

〈対象〉・・・以下3点を満たしている事・・・

○都県テニス協会の推薦を受けた選手。

○関東大会の予選大会として開催される都県大会において、シングルスベスト4以上の結果を残した選手。

○ランキングポイント対象大会が5大会に満たない選手。

〈条件〉

○前年の全日本ジュニアでベスト8以上（下の年齢カテゴリーの場合はベスト4以上）の結果を残した選手。

○前年の全国小学生大会、全国中学生大会、インターハイ、RSK 全国選抜ジュニア、中牟田杯全国選抜ジュニア、JOC カップ、及び、本年のダンロップ全国選抜ジュニア、MUFG テニストーナメントでベスト4以上の結果を残した選手。（下の年齢カテゴリーの場合は優勝及び準優勝）

○ITF ジュニアサーキットグレードA もしくは1においてベスト8以上、また、グレード2でベスト4以上、グレード3で優勝の結果を残した選手。（過去1年）

○ATP/WTA ランキング保持者。

※上記の条件を満たした選手は、以下の手順により決定する。

〈シード順位〉

第4シード（3, 2, 1）

・上記条件を2つ以上満たし、都県大会で優勝・準優勝の結果を残した選手。

第8シード（7, 6, 5）

・上記条件を1つでも満たし、都県大会で優勝・準優勝の結果を残した選手。

第12シード（11, 10, 9）

・上記条件を1つでも満たし、都県大会でベスト4以上の選手。

第16シード（15, 14, 13）

・都県大会で優勝・準優勝の結果を残した選手で、上記条件は満たしていないが、選考委員会においてシード選手として適当と判断された選手。

※該当選手が複数名いた場合は、（ ）の順にシードを割り当てる。

2. ダブルスのシードは、選考会時に使用する最新のランキングにより決定する。

付則

1. 本シード基準の改廃は、関東テニス協会ジュニア大会運営委員会の議決を経て行う。

2. 本シード基準は、2021年 5月 10日より実施する。